

# 長生苑ネットワーク

第二十九回全国介護老人保健施設大会に参加してきました。

毎年全国の老健施設から職員が一堂に集い、施設での業務改善活動などをまとめた演題発表を行います。

今年も埼玉にて『彩ろう！豊かな高齢社会を！老健は地域作りの担い手です』をテーマとして、大々的に開催され、日本中の老健施設から四千五百名もの職員が一堂に集いました。

今回は長生苑の代表として私たち接遇委員会が選ばれ、委員長の水谷が演題発表を行いました。

会場では三百人ほどの聴衆をお迎えし、緊張の中でも堂々と発表を終えることができました。

他にも、余暇時間には川越市まで足を運び、小江戸とよばれる風情あふれる街並みも堪能できました。

とても有意義な大会三日

## 『全国老人保健施設協会大会埼玉』

間を過ごすことができました。 介護 中村 隆



『会場前にて』



『演題発表中です』

## 『守口らんらん♪2018』

今年で二回目となる認知症啓発イベント『守口らんらん♪2018』が十月七日(日)開催されました。

これは守口市下の各福祉関係の事業所が協力し、守口市内をウォーキングしながら、認知症について皆さんに啓発を図っていくというイベントです。

北コースは、『デイサービス結』から、南コースは『温泉屋デイサービス』からゴールの『老健はーとびあ』を目指してそれぞれスタートしました。

長生苑からは職員九名、ご入所者様一名の計十名で参加させていただきました。

九月には台風など悪天候続きで、前日まで心配されていた天気も、当日にはスッキリ日差しが眩しいほどの絶好のらんらん日和！

皆で気持ち良く歩き、怪我もなく無事にゴールすることができました。

意外と長かった道のりも、参加されたご入所者様からは、『全然しんどくないよ』



『また来年も！』

事務次長 城本 充輝



## 『インフルエンザ感染予防について』



インフルエンザの時期がやってきました。

十一月頃から徐々に増え始め、一月頃に流行がピークに達し、四月過ぎに収束する傾向があると言われています。

**潜伏期間**…わずか一〜二日と言われています。(最短十六時間〜最長五日)

**症状**…急激な高熱・悪寒・上気道の症状があらわれ、全身倦怠感・関節痛・筋肉痛・咳・鼻水等三十八度以上の高熱が三〜五日持続した後、解熱していくという経過を辿る事が一般的です。

しかし熱が高くない場合や、長引く場合もあります。

また、肺炎や脳症などの合併症にも注意が必要です。

**感染経路**…咳や鼻水による飛沫感染・接触感染予防のため手洗い・うがい・マスクの着用や十分な睡眠、バランスよく食事をして免疫力を高める必要があります。

また湿度のコントロールも有効です。(五十〜六十%)

**ワクチンの接種感染可能時期**…症状出現一日前〜解熱後二

日までインフルエンザに、かからない・うつされない・うつさないように予防をきちんとしましょう。

余談インフルエンザの語源

- ・由来
- 『影響』を意味するイタリア語が語源である。
- 十六世紀のイタリアでは、この病気の原因がわからず、冬に流行し、春になると終息することから、占星術師らは惑星の並びが影響していると考えていた。
- 『星の影響による病気』というところで、病名に『影響』を意味する『influenza』と名付けたのである。
- 正式にはイタリア語での発音では『インフルエンツァ』となりますが、日本では『インフルエンザ』と発音されています。

記事を参考に、体調管理など感染予防対策にご注意願います。



看護 石田 伊代子

## 『施設のおいしいメニュー』



ご長寿祝い特別食

- ・山菜寿司 (徳島県)
- ・かつおのたたき
- ・南瓜とがんもどきの含め煮 他

『ご入所者様105歳お誕生日祝いです』

## 『入所・短期入所・通所 利用状況について』

ただいま入所・短期入所・通所の各サービスにおきましては、**速やかにご案内できる状態となっております！**

通所リハビリテーション(デイケア)につきましては、**無料体験を受付中です。**

その機会がございましたらぜひ以下の担当者まで、お気軽にお問い合わせ願います。

長生苑ホームページにつきましても、ご参照願います。

入所・短期入所担当  
支援相談員 久木野・南地  
通所リハビリテーション(デイケア)担当 住岡・清水

編集後記 季節の変わり目を迎え、体調不良を起こしやすい時期を迎えました。健康管理に注意して忙しい日々を乗り切ってくださいませよう。(M)

発行 医療法人西浦会  
介護老人保健施設 長生苑  
Tel 06・6908・7770

ホームページアドレス  
<http://www.cyoseien.jp>



『勇壮な最後の地車の姿です』



『来年は新しい地車が登場』

今年もこの時期がやって参りました。皆様も楽しみにしている八雲神社秋祭礼の『南十番だんじり』のご紹介です。長生苑にも十月二十日(土)に来て頂きました。勇壮なだんじりは何度見ても見ごたえがあり、龍踊りの女の子達も可愛く元気に独特な踊りを踊っていました。現在の『南十番だんじり』ですが、平成最後となる今回をもって勇退となる事はご存じでしたでしょうか？理由としては、重量一・五トンもあるだんじりを引く体力のあ

る担ぎ手が年々減少し、また狭い道幅などの道路状況で、大きなだんじりを引く事が難しくなりました。来年からは現代的状況に合わせて、小さく小回りが利き、担ぎ手も少なくて済む新たな『南十番だんじり』が披露目されます。寂しい気持ちもありますが、新しいだんじりも今からとっても楽しみです。時代の流れもありますが、これからは守口市の代表的で貴重な民俗文化財として今後も受継がれていく事でしょう。テイケア 佐藤 美三子

八月二十六日(日)、毎年恒例の長生苑納涼祭当日を迎えました。雨天以外は毎年、三階の屋外多目的広場にて開催しています。昼間は厳しい日差しと暑さでしたが、夕方になると影も出始めて涼しくなり、絶好の開催日和となりました。今年の出し物は、例年好評だった『チョコバナナ』を、『わらび餅』に替えて提供し、ご入所者様方、ご家族様に大変喜んでいただきました。その他にも定番の『たこ焼き』や『焼きそば』もたくさん召し上がられています。やはり人気だったのは『ノンアルコールビール』でした。ご入所者様もご家族様も、会場中央に据えられたやぐら太鼓の音を聞き、輪を描いて踊る盆踊りを眺めながら、たくさんの方々の笑顔で楽しまれました。またご入所者様の中には職員と一緒に盆踊りを踊られる方もおられ、とても楽しいひと時を過ごしていただけたこと



『やへへを囲んで盆踊り』



と思えます。年々夏場の暑さが厳しくなり、夕方や夜になっても暑さが続くので、熱中症対策を取りつつ、来年もまた納涼祭を開催できることを願います。介護 川上 優衣香

『テイケア便り・平成最後のだんじり』

『おれんじカフェかぼす』

今年の六月より実施している苑内レクリエーション『おれんじカフェかぼす』を、十月十日(水)、第五回目を開催させて頂きました。今回はハーモニカ演奏者の宮崎ご夫婦にご来苑頂いてハーモニカ演奏をバックミュージックに歌本を見ながら歌うという回想法として計画し、今回もたくさんの方に参加して頂きました。参加者の方々に歌いたい曲をご自身で選んでもらう、皆様と一緒に歌うというスタイルで実施しました。この『ご自身で選ぶこと』は、積極性を促す事、意向を尊重するという『おれんじカフェかぼす』の理念でもありません。たくさんの方々のリクエストがあり、皆様思い出しながら楽しんで歌われていました。その後、ティータイムでくつろぎながら、ほのぼのとした雰囲気でお話され、楽しいひと時を過ごして頂きました。外部からご参加いただいた方々からも『楽しい時間を過ごせました』と喜んで頂きました。



『くつろぎのティータイム』



『ハーモニカの音色が響きます』

た。これからも自発性・意向を尊重した気兼ねなく参加できるようなカフェを継続していきたいです。介護支援専門員 友永 貴子

『長生苑敬老会開催』

九月二十二日(土) 敬老会が行われました！『どうもおっ！』司会進行の私、田村がヒゲに肩まで伸びた金髪、シンデレラのドレス姿でいきなり登場！歓声と爆笑を頂きました。そして今年も介護職員&看護師による出し物が目白押し！まずは職員扮する男女ペア、ソメ子助ソメ子による傘回し&皿回しです。ソメ子さん傘傘を使い紙風船回しを一発で成功！この勢いに乗ってソメ子助さん皿回し成功なるか？！緊張の余りお皿が何度か床に落下してしまいました。が、遂に成功させ拍手喝采！続けてしっとりハンドベル演奏です。演目は、この時期にぴったり『虫の声』。まるで秋の虫達の鳴き声が聞こえて来る様な素敵な音色に皆様暫し心を奪われておられました。最後は毎年恒例の『三郷幼稚園』の可愛い園児達から手作りのコースターのプレゼントとともに、担任の先生から心のこもったお手紙を紹介させて頂きました。



『組体操パフォーマンスです』



『不気味??なシンデレラと』

こうして敬老会は皆様の温かい拍手と歓声に包まれ、今年も無事に終える事が出来ました。来年も乞うご期待！ 介護 田村 淳